

# 第72回全国へき地教育研究大会兵庫大会

第38回近畿へき地教育研究大会兵庫大会  
第62回兵庫県へき地・複式教育研究大会



ハイブリッド大会  
第2次案内(最終案内)

## 兵庫大会スローガン

ひょうご五国から発信 令和の日本型学校教育を先導する  
へき地教育の可能性



兵庫県マスコットはばタン

令和5年10月12日(木)～10月13日(金)

第1日 姫路市市民会館(全体会・分散会)

第2日 兵庫県内8校・7会場(分科会)

A: 加東市立鴨川小学校

D: 姫路市立家島小学校

B: 三田市立母子小学校

E: 豊岡市立但東中学校

C: 「一宮北学園」

F: 洲本市立都志小学校

宍粟市立一宮北小学校

G: 洲本市立五色中学校

宍粟市立一宮北中学校

第72回全国へき地教育研究大会兵庫大会実行委員会

## ごあいさつ

このたび、第72回全国へき地教育研究大会兵庫大会、第38回近畿へき地教育研究大会兵庫大会、第62回兵庫県へき地・複式教育研究大会をハイブリッド大会として開催いたします。

本大会は、全国へき地教育研究連盟第9次長期5か年研究推進計画の最終年次にあたる研究大会となります。今までの研究成果を引き継ぎ第9次計画のまとめとして、かつ第10次計画への橋渡しとなる大会にするべく取組を進めています。

大会スローガンは「ひょうご五国から発信 令和の日本型学校教育を先導する へき地教育の可能性」とし、全国各地からの研究発表や兵庫県のへき地・複式・小規模校の授業公開や実践発表を通して、全国各地の先生方と交流し、研究を深めることをめざします。

摂津・播磨・但馬・丹波・淡路という歴史や風土の異なる個性豊かな五国からなる兵庫県へぜひお越しくください。多くの皆様のご参加を心からお待ちしています。

令和5年6月

第72回全国へき地教育研究大会兵庫大会実行委員会

実行委員長 堀 香織（丹波篠山市立西紀北小学校長）

表紙写真 上 兵庫県の鳥 コウノトリ  
下 兵庫県の花 ノジギク

# 全国へき地教育研究連盟 第9次長期5か年研究推進計画

## 研究主題

『ふるさとに夢や誇りをもって、未来の創り手となる子どもの育成』  
～へき地・複式・小規模校の特性を生かした  
学校・学級経営と学習指導の深化・充実をめざして～

### 【分野別目標】

### 【研究課題】

## 研究主題

#### 学校・学級経営の 深化・充実

地域の教育課題を踏まえ、家庭や地域と連携して児童生徒に確かな学びと豊かな心をはぐくむ経営の創造

#### 学習指導の深化・充実

児童生徒が個性を発揮しながら自ら意欲をもって学び、仲間と共に高め合う学習指導の創造

1 家庭や地域と連携して、確かな学びを創る特色ある教育計画の創造と推進を図る

2 ふるさとで学び、新しい時代を拓く、開かれた学校・学級経営の創造と推進を図る

3 地域に根ざし、家庭や地域と連携して豊かな心をはぐくむ教育活動の創造と推進を図る

4 児童生徒の分かる喜びや個性の伸長を重視した指導計画の改善・充実を図る

5 学習意欲の向上や個に応じたきめ細かな指導を重視した指導方法の改善・充実を図る

6 課題意識をもって自ら学び、仲間と共に高め合う学習過程の改善・充実を図る

## 第72回 全国へき地教育研究大会兵庫大会開催要項

第38回 近畿へき地教育研究大会兵庫大会

第62回 兵庫県へき地・複式教育研究大会

### 1 開催の趣旨

へき地・小規模・複式学級を有する学校の特性を生かした学校経営、学習指導及び生徒指導上の諸問題について研究協議するとともに、全国各地におけるへき地教育の研究成果を交流し、へき地教育の充実を図る。

### 2 研究主題

(1) 全国へき地教育研究連盟第9次長期5か年研究推進計画研究主題

「ふるさとに夢や誇りをもって、未来の創り手となる子どもの育成」

～へき地・複式・小規模校の特性を生かした

学校・学級経営と学習指導の深化・充実をめざして～

(2) 近畿へき地教育研究協議会研究主題

「近畿の恵まれた郷土に夢や誇りをもって、未来の創り手となる子どもの育成」

(3) 兵庫県へき地・複式教育研究連盟研究主題

「ふるさとを愛し、誇りをもちながら、未来の創り手となる子どもの育成」

(4) 兵庫大会スローガン

「ひょうご五国から発信 令和の日本型学校教育を先導する へき地教育の可能性」

### 3 主催

文部科学省 全国へき地教育研究連盟 兵庫県教育委員会 姫路市教育委員会  
三田市教育委員会 加東市教育委員会 宍粟市教育委員会 豊岡市教育委員会  
洲本市教育委員会 西脇市教育委員会 養父市教育委員会 香美町教育委員会  
新温泉町教育委員会 丹波篠山市教育委員会 丹波市教育委員会 南あわじ市教育委員会  
近畿へき地教育研究協議会 兵庫県へき地・複式教育研究連盟

### 4 後援

滋賀県教育委員会 京都府教育委員会 大阪府教育委員会 奈良県教育委員会  
和歌山県教育委員会 京都市教育委員会  
兵庫県 姫路市 三田市 加東市 宍粟市 豊岡市 洲本市  
西脇市 養父市 香美町 新温泉町 丹波篠山市 丹波市 南あわじ市  
北海道教育大学 兵庫県市町村教育委員会連合会 兵庫県小学校長会 兵庫県中学校長会  
公益財団法人日本教育公務員弘済会兵庫支部 兵庫県PTA協議会  
兵庫県へき地・複式・小規模教育研究連盟OB会

### 5 大会の方法と参加費

ハイブリッド型（参集型とオンライン型の同時開催）で実施します。

参加費・・・参集者5,000円 オンライン参加者3,000円

※参集者は、日本旅行の大会申込専用ホームページから申し込んでください。

オンライン参加者は、全国へき地教育研究連盟のホームページから申し込んでください。

## 6 大会日程

### 第1日 令和5年10月12日(木)

8:50 9:20 10:10 10:20 12:30 13:30 15:10

受付	全体会			昼食 休憩	分散会
	開会式 主催者挨拶	休憩	基調報告 記念講演 次期開催県(岡山県)挨拶 アトラクション「丹波篠山デカンショ節」		6分散会

【全体会】 姫路市市民会館(姫路市総社本町 JR姫路駅より徒歩12分)

(1) 開会式

主催者挨拶

文部科学省

兵庫県教育委員会 教育長

藤原 俊平

全国へき地教育研究連盟 会長

柿崎 秀顕

(2) 基調報告

全国へき地教育研究連盟 研究部長

温泉 敏

兵庫大会実行委員会 研究部長

西岡 教敬

(3) 記念講演

演題  
講師

「タカラジェンヌからダリアジェンヌへ 華麗に変身！」

梓 晴輝 様

(元宝塚歌劇団雪組所属 現ダリア農家・ダリアジェンヌ代表)

(4) 次年度開催地挨拶・大会旗引継

岡山県

(5) アトラクション

「丹波篠山デカンショ節」

丹波篠山市立西紀北小学校児童・

兵庫県立篠山鳳鳴高等学校デカンショバンドのみなさん

【分散会】

	第1分散会	第2分散会	第3分散会	第4分散会	第5分散会	第6分散会
発表1 全国	東海・北陸 静岡県	東北 青森県	関東・甲信越 東京都	北海道	中国・四国 広島県	九州 大分県
発表2 近畿	兵庫県	奈良県	和歌山県	大阪府	京都府	滋賀県

会場は、全て姫路市市民会館内の会議室です。

### 第2日 令和5年10月13日(金)

8:20 8:40 9:40 10:40 12:10

受付	公開授業1	休憩	公開授業2	休憩	分科会
	小学校45分 中学校50分		小学校45分 中学校50分		開会行事 研究発表 研究協議 閉会行事

【分科会】 兵庫県内8校7会場

	会場校(級地)		会場校(級地)
A	かとうしりつかもがわしょうがっこう 加東市立鴨川小学校(1級)	D	ひめじしりついえしましょうがっこう 姫路市立家島小学校(1級)
B	さんだしりつもうししょうがっこう 三田市立母子小学校(1級)	E	とよかしりつたんとうちゅうがっこう 豊岡市立但東中学校(準へき)
C	いちのみやきたがくえん 「一宮北学園」 しろうしりついちのみやきたしょうがっこう 宍粟市立一宮北小学校(1級) しろうしりついちのみやきたちゅうがっこう 宍粟市立一宮北中学校(1級)	F	すもとしりつ つ ししょうがっこう 洲本市立都志小学校(準へき)
		G	すもとしりつこしきちゅうがっこう 洲本市立五色中学校(1級)

【全体会記念講演】

〔演題〕 「タカラジェンヌからダリアジェンヌへ 華麗に変身！」

〔講師〕 梓 晴輝（あずさ はるき）さん

（元宝塚歌劇団雪組所属 現ダリア農家・ダリアジェンヌ代表）



梓晴輝さんは、宝塚歌劇団に憧れ、タカラジェンヌとして活躍。

退団後は、介護福祉士を経て、実家の家業でもあるダリア農家3代目後継者として産業と向き合われました。

人口減少と少子高齢化が進む地域の現状にふれた梓さんは、新たな挑戦として、ダリアの特産品開発から販売、イベントプロデュースなどを手がけられています。

【アトラクション】

丹波篠山デカンショ節

丹波篠山市立西紀北小学校全校児童・

兵庫県立篠山鳳鳴高等学校デカンショバンドのみなさん

丹波篠山の夏の風物詩「デカンショ祭」。デカンショ祭で歌われる「デカンショ節」には、丹波篠山の自然や文化、歴史や人情が歌われています。デカンショ節は、江戸時代の民謡がもとになっていると言われ、300番を超える歌詞は今でも毎年増え続けています。

丹波篠山市立西紀北小学校児童による総合的な学習の時間の発表の後、兵庫県立篠山鳳鳴高等学校のデカンショバンドによるデカンショ節演奏に合わせて西紀北小学校児童が踊りを披露します。



## 課題別分散会発表校

分散会	会場	領域	全国第9次研究 推進計画研究課題	学校名 【上段：全国ブロック】 【下段：近畿ブロック】	校長 発表者	研究主題等
1	姫路市市民会館第1会議室	学校	《課題1》 家庭や地域と連携して、確かな学びを創る特色ある教育計画の創造と推進を図る	【東海・北陸：静岡県】 しずおかしりつしみずみほだいにしょうがっこう 静岡市立清水三保第二小学校 〒424-0902 静岡県静岡市清水区折戸5丁目8-2 TEL 054-334-6364 FAX 054-334-6371 メール shimizumihodai2-e1@shizuoka.ednet.jp	校長 岩瀬 丈洋  発表者 教諭 山崎 翔平	「どの子にとっても楽しい学校」を目指して  学級数：単式6 特別支援2 児童数：73名
				【近畿：兵庫県】 ひめじしりつぽうぜしょうがっこう 姫路市立坊勢小学校 〒672-0103 兵庫県姫路市家島町坊勢415-1 TEL 079-326-0015 FAX 079-327-1117 メール bouze-elm@himeji-hyg.ed.jp  ひめじしりつぽうぜちゅうがっこう 姫路市立坊勢中学校 〒672-0103 兵庫県姫路市家島町坊勢430-1 TEL 079-326-0033 FAX 079-327-1118 メール bouze-jhs@himeji-hyg.ed.jp	坊勢小学校 校長 黒田 直樹  坊勢中学校 校長 竹中 和之  発表者 坊勢小学校 校長 黒田 直樹	「島・母校、そして自分を誇れる坊勢っ子」の育成 ～坊勢の魅力を知り、 発信する子を目指して～  坊勢小学校 学級数：単式6 特別支援2 児童数：89名 へき地級：2級 坊勢中学校 学級数：単式3 特別支援2 生徒数：50名 へき地級：2級
2	姫路市市民会館第2会議室	学校・学級経営の深化・充実	《課題2》 ふるさとで学び、新しい時代を拓く、開かれた学校・学級経営の創造と推進を図る	【東北：青森県】 むつしりつかわうちしょうがっこう むつ市立川内小学校 〒039-5201 青森県むつ市川内町休所5-1 TEL 0175-42-2241 FAX 0175-42-2230 メール kawa-sh-1@ed.mutsu.e-shimo.kita.jp	校長 祐川 達也  発表者 教頭 關 政明	自他の安全を考え自ら実践する児童の育成  学級数：単式6 特別支援1 児童数：77名 へき地級：1級
				【近畿：奈良県】 てんかわそんりつてんかわしょうちゅうがっこう 天川村立天川小中学校 〒638-0305 奈良県吉野郡天川村沢谷92 TEL 0747-63-0357（前期） 0747-63-0358（後期） FAX 0747-63-0359 メール tenkawashochu@kcn.jp	校長 城之内 善博  発表者 教諭 野口 浩幹	9年間のつながりの中で、主体的に学び、 学びを深める児童生徒の育成 ～ふるさと学習とICT活用能力育成を通して～  前期：単式6 特別支援1 児童数：41名 後期 学級数：単式3 特別支援2 生徒数：18名 へき地級：1級
3	姫路市市民会館第3会議室	学校	《課題3》 地域に根ざし、家庭や地域と連携して豊かな心をはぐくむ教育活動の創造と推進を図る	【関東・甲信越：東京都】 としまそんりつとしましょうちゅうがっこう 利島村立利島小中学校 〒100-0301 東京都利島村87 TEL 04992-9-0021 FAX 04992-9-0024 メール toshisc@toshimamura.org	校長 小野 享洋  発表者 主任教諭 柄原 晃一	15の春の自立に向けて ～自信をもって学びに向かうための 『振り返り』の工夫～  小学校 学級数：単式6 児童数：19名 中学校 学級数：単式3 生徒数：12名 へき地級：4級
				【近畿：和歌山県】 たなべしりつりゅうじんちゅうがっこう 田辺市立龍神中学校 〒645-0416 和歌山県田辺市龍神村安井1048-1 TEL 0739-78-0014 FAX 0739-78-8007 メール ryujin-chu@mb.aikis.or.jp	校長 尾崎 佐和子  発表者 教諭 田上 昂征	豊かな人間性の育成  学級数：単式3 生徒数：59名 へき地級：1級

分散会	会場	領域	全国第9次研究 推進計画研究課題	学校名 【上段：全国ブロック】 【下段：近畿ブロック】	校長 発表者	研究主題等
4	姫路市市民会館第4会議室		《課題4》 児童生徒の分かる喜びや個性の伸長を重視した指導計画の改善・充実を図る	【北海道】 くっちゃんちようりつにししょうがっこうかばやまぶんこう 倶知安町立西小学校榊山分校 〒044-0078 北海道虻田郡倶知安町字榊山109 TEL 0136-22-0988 FAX 0136-23-1031 メール nishi-kabayama@town.kutchan.hokkaido.jp	校長 鹿毛 貴之  発表者 教諭 山本 正輝	自分の考えを主体的に表現する榊山っ子の育成 ～表現力と言語能力の向上をめざす「話型」 の実践を通して～  学級数：複式3 児童数：22名 へき地級：1級
				【近畿：大阪府】 いずみしりつみなみよこやましょうがっこう 和泉市立南横山小学校 〒594-1132 大阪府和泉市父鬼町1506 TEL 0725-99-0004 FAX 0725-99-0936 メール nanyoko-e1@ict.city.izumi.osaka.jp	校長 葛城 有理子  発表者 校長 葛城 有理子	一人ひとりを大切にしたい、子どもが 主体的に学ぶ授業・教育活動をめざして  学級数：単式6 特別支援1 児童数：97名
5	姫路市市民会館第5会議室	学習指導の 深化・充実	《課題5》 学習意欲の向上や個に応じたきめ細かな指導を重視した指導方法の改善・充実を図る	【中国・四国：広島県】 あきおたちょうりつあきおたちょうがっこう 安芸太田町立安芸太田中学校 〒731-3701 広島県山県郡安芸太田町上筒賀172 TEL 0826-32-2244 FAX 0826-32-2987 メール akioyotachuu@gakko.akiota.jp	校長 林 健太郎  発表者 教諭 永井 孝直	深い学びを引き起こす授業づくり ～安芸太田中授業スタイル (対話&学びプラン)を通して～  学級数：単式3 特別支援1 生徒数：50名 へき地級：1級
				【近畿：京都府】 きょうとしりつとういんしょうちゅうがっこう 京都市立岩陰小中学校 〒615-8486 京都府京都市右京区嵯峨越畑南ノ町32-2 TEL 0771-44-0310 FAX 0771-44-0097 メール toin-sc@edu.city.kyoto.jp	校長 小川 秀  発表者 教諭 安井 裕美	自ら学び、活躍し続ける子どもを目指して ～コミュニケーションに必要な 資質・能力の育成を通して～  前期課程 学級数：単式3 児童数：5名 後期課程 学級数：単式2 生徒数：2名 へき地級：2級
6	姫路市市民会館第6会議室		《課題6》 課題意識をもって自ら学び、仲間と共に高め合う学習過程の改善・充実を図る	【九州：大分県】 うさしりつみなみいんないしょうがっこう 宇佐市立南院内小学校 〒872-0481 大分県宇佐市院内町下恵良687 TEL 0978-42-5034 FAX 0978-42-5043 メール a51870@oen.ed.jp	校長 三浦 知治  発表者 教諭 岡本 由紀	主体的に学習に取り組み、思考を深める ことができる児童の育成 ～地球未来科の学習を通して～  学級数：単式1 複式2 児童数：8名 へき地級：1級
				【近畿：滋賀県】 おおつしりつかつらがわしょうちゅうがっこう 大津市立葛川小中学校 〒520-0476 滋賀県大津市葛川中村町108-1 TEL 077-599-2007 FAX 077-599-2438 メール ktr-e@otsu.ed.jp(小学校)	校長 熊谷 徹  発表者 教諭 松田 義輝	豊かな自然と強い絆のあるふるさとで、心豊かに学び、 未来の創り手となるたくましい子どもの育成 ～安曇川流域資源や小規模校・少人数の特性を 生かした、小中一貫をめざして～  小学校 学級数：単式6 特別支援1 児童数：33名 中学校 学級数：単式3 生徒数：13名 へき地級：2級

学校名	 かとうしりつかもがわしょうがっこう <b>加東市立鴨川小学校</b>		校長名	福井 明
所在地	〒673-1402 加東市平木 1308		編 制	複式3 特支1
電話番号	0795-45-0004		学級数	4
Fax 番号	0795-45-0006		職員数	14
E-mail	kamogawa-es@city.kato.ed.jp		児童数	18
学校の区分	へき地学校 1級			
公開授業	1 校 時	1・2年複式 生活科 3・4年複式 総合的な学習の時間 5・6年複式 総合的な学習の時間 【オンライン配信】	2 校 時	全校生 フリートーク ふるさと太鼓発表 【オンライン配信】
研究主題 ～副題～	<b>ふるさとに誇りと愛着をもち つながろうとする子の育成</b> <b>～ 地域に心を寄せ、相手意識をもって伝え合う姿を目指して ～</b>			
全へき連研究 課題との関連	2 ふるさとで学び、新しい時代を拓く、開かれた学校・学級経営の創造と推進を図る 3 地域に根ざし、家庭や地域と連携して豊かな心をはぐくむ教育活動の創造と推進を図る 5 学習意欲の向上や個に応じたきめ細かな指導を重視した指導方法の改善・充実を図る			
研究内容	<p>本校は、兵庫県の中央西脇市に隣接する加東市にある。学校は、その加東市の東端に位置する北播磨唯一の1級へき地校である。幼いころから少人数で濃密な関係の中で成長し、中学校に進学すれば、1学年140人の大人数の中で学んでいくことになる。児童には、大きな環境の変化に対応することが求められる。</p> <p>一方で、人が新しいことに挑戦したり、安心して暮らしたりするためには、心の安定が大切だと言われる。だから、児童が大きな環境の変化に対応するために、「自分は大切にされている」「自分は認められている」と思うことができる学習や活動の機会が重要だと考えている。</p> <p>そのために、鴨川地区の人や自然、歴史などをさまざまな教科の中で教材化した「ふるさと学習」を本校では大切にしてきた。私たちは、児童の健やかな成長と心のよりどころを“ふるさと鴨川”に定めた。「ふるさと学習」を通して、多くの人・豊かな自然・歴史に関わる経験は、鴨川地区への愛着を生み、鴨川の人や自然や伝統的な行事などにより関わりたい、つながりたいという思いを生むと考える。そして、この学習が子どもたちの心の安定を図り、将来にわたってふるさとにつながりを求める子になると信じて、この研究に取り組んでいる。</p>			
学校・地域の紹介	<p>○兵庫県中央部やや南よりに位置し、東は丹波篠山市、三田市、南は小野市、三木市、西は加西市、北は西脇市と接しており、総面積は157.55km<sup>2</sup>、総人口39,628人（令和4年4月末現在）の緑に囲まれた自然豊かな市である。酒米で名高い「山田錦」の主産地としても知られ、また、地場産品として「釣り針」も有名で、国内生産量の9割を誇っている。</p> <p>○学校の誇れるものには、「ふるさと太鼓」がある。全校生がクラブ活動として、行っている。直径1m超の大太鼓を中心に、長胴・締太鼓・鐘などで構成しており、春の桜まつり、秋の体育祭など節目の行事で披露している。また、校区に播州清水寺があり、そのご縁で京都清水寺に奉納のため、4年に一度、披露しに出かけている。</p> <p>○本校は、明治6年創立、150年の歴史と伝統を有する。校内には、樹齢100年近い桜が咲き乱れ、花見の季節には市民の目を和ませてくれる。また、令和4年度に児童数が20名となり、今後も減少傾向であるが、令和7年度から社地域小中一貫校が開校することが決まっており、5小学校1中学校が一緒になった1000名超の大規模校になる予定である。</p>			

学校名	さんだしりつ もうししょうがっこう <b>B</b> 三田市立 母子小学校		校長名	川嶋 弘則
所在地	〒 669-1501 三田市母子 721 番地		編 制	複 式 3
電話番号	0 7 9 - 5 6 6 - 0 2 0 0		学級数	3
Fax 番号	0 7 9 - 5 6 6 - 0 0 4 5		職員数	1 1
E-mail	moushi_syo@mail01.area-sanda-hyogo.jp		児童数	1 3
学校の区分	へき地学校 1級			
公開授業	1校時	3・4年複式 算数科【オンライン配信】	2校時	5・6年複式 算数科 【オンライン配信】
研究主題 ～副題～	<b>子どもたちの 深い学びをめざした つなぐ力の育成</b> <b>～ 子どもがつくる算数科学習を通して ～</b>			
全へき連研究 課題との関連	4 児童生徒の分かる喜びや個性の伸長を重視した指導計画の改善・充実を図る 5 学習意欲の向上や個に応じたきめ細かな指導を重視した指導方法の改善・充実を図る 6 課題意識をもって自ら学び、仲間と共に高め合う学習過程の改善・充実を図る			
研究内容	○本校では1989年から算数の研究にとりくみ、複式学級の算数科において同室学年別学習を推進している。学びの主体である子どもたちが「やろう」という気持ちを持たなければ、本物の学びは生まれない。そこで、「学びの主体である子どもに学習をかせそう」を目標に掲げ研究を進めてきた。			
	○「ひとり学習を取り入れた学習」「コミュニケーションを通してみんなで高まる集団学習」をめざし「子どもがつくる算数科学習」をテーマに研究を進めてきた。完全複式の本校において、ガイド（司会）を中心に主体的に学習が進められるならば、一人の教職員が同時に2学年の学習を見通しても、効果的な評価、支援を行うことができる考えたのである。この取組の中でコミュニケーションを通じて児童一人ひとりの課題解決をする能力が育ってきている。			
学校・地域の紹介	○本校は、三田市で唯一のへき地1級地指定を受けている学校であり、市の中心部から車で約30分走った山間部にある。今年で創立から150年目を迎える歴史ある学校である。校区は母子・永沢寺地区で戸数は約90軒である。少子化・高齢化が進むなかで、今年度の児童数は13名、完全複式学級である。 ○近くには「永沢寺」や「花のじゅうたん」「菖蒲園」など歴史や観光に加え、海拔約400メートルの気候や土地を活かした「母子茶」が有名である。 ○平成24年、児童数の減少により、市内全地域から入学・転学できる「小規模特認校制度」を導入した。現在、特認校児童は全校生の半分以上をしめている。児童減少については、将来的にさらに厳しい状況が予想される。 ○毎年、公開授業を行い兵庫県下各地から参加していただいているとともに、年間を通じて視察研修や講師派遣依頼を受け入れている。			

<p>学校名</p> <p>所在地</p> <p>電話番号</p> <p>Fax 番号</p> <p>E-mail</p> <p>学校の区分</p>	<p>いちのみやきたがくえん   <b>一宮北学園</b></p> <p>しろうしりついちのみやきたしょうがっこう  <b>宍粟市立一宮北小学校</b></p> <p>いちのみやきたちゅうがっこう  <b>一宮北中学校</b></p> <p>〒 671-4113 宍粟市一宮町三方町 274 番地</p> <p>〈小〉0790-74-0004 〈中〉0790-74-0019</p> <p>〈小〉0790-74-0170 〈中〉0790-74-1423</p> <p>〈小〉ichikitasho@ed.city.shiso.hyogo.jp</p> <p>〈中〉ichinomiyakitachu@ed.city.shiso.hyogo.jp</p> <p>へき地学校 1級</p>	<p>校長名</p> <p>編 制</p> <p>学級数</p> <p>職員数</p> <p>児童・生徒数</p>	<p>〈小学校〉</p> <p>田中 健三</p> <p>単式6 特支3</p> <p>9</p> <p>1 8</p> <p>9 8</p>	<p>〈中学校〉</p> <p>伊野 克実</p> <p>単式3 特支2</p> <p>5</p> <p>1 5</p> <p>6 6</p>
<p>公開授業</p>	<p>1 校時</p> <p>1年 学級活動 4年 総合的な学習の時間 【オンライン配信】</p> <p>5年 総合的な学習の時間 7年 総合的な学習の時間 8年 特別の教科 道徳 【オンライン配信】</p>	<p>2 校時</p>	<p>2年 生活科 3年 総合的な学習の時間 6年 特別の教科 道徳 【オンライン配信】</p> <p>9年 総合的な学習の時間 【オンライン配信】</p>	
<p>研究主題 ～副題～</p>	<p><b>夢と自信をもち こころ豊かで 自立する 一北っ子の育成</b></p> <p><b>～ 自らの考えを伝え合い、学びを深めようとする活動を通して ～</b></p>			
<p>全へき連研究 課題との関連</p>	<p>1 家庭や地域と連携して、確かな学びを創る特色ある教育計画の創造と推進を図る</p> <p>2 ふるさとで学び、新しい時代を拓く、開かれた学校・学級経営の創造と推進を図る</p> <p>3 地域に根ざし、家庭や地域と連携して豊かな心をはぐくむ教育活動の創造と推進を図る</p> <p>5 学習意欲の向上や個に応じたきめ細かな指導を重視した指導方法の改善・充実を図る</p> <p>6 課題意識をもって自ら学び、仲間と共に高め合う学習過程の改善・充実を図る</p>			
<p>研究内容</p>	<p>小規模校の一宮北学園では、仲間の気持ちや考えを想像しその意をくんだ言動をとる児童・生徒が多い一方、固定化する人間関係により、他の意見に流され易い。そのため、自分の考えをしっかりともち、自分の言葉で伝え合うことに課題がある。</p> <p>そこで、併設型小中一貫校の特色を活かし、9年間を見通し、自分の考えを伝え合い、学びを深めようとする教育活動を創造することにより課題解決を図る。</p> <p>1 地域教材を活用したふるさと学習の推進(防災教育)</p> <p>2 性の多様性を中心とした人権学習の推進(人権教育)</p> <p>3 キャリア教育の視点を活かした学習の推進(キャリア教育)</p>			
<p>学校・地域の紹介</p>	<p>○本学園は、宍粟市の北東部にある1小、1中の小規模校である。以前は中学校区内に3小学校があったが、少子化により中学校の校地内に約5mの廊下で繋がる小学校が建設され、平成28年度から宍粟市立一宮北小学校として新しくスタートした。この立地条件を活かし合同行事等を進めていたが、令和3年度に併設型小中一貫校(愛称「一宮北学園」)として小中一貫教育が始まり、今年で3年目を迎える。</p> <p>兼務辞令による校種を越えた授業や、児童生徒理解・授業づくりなどの合同職員研修、また、合同の運動会や文化祭の実施など、「一宮北学園」としての教育活動を進めている。遠距離の児童・生徒たちは、スクールバスで通学している。</p> <p>○校区は、名水の源泉や福知溪谷など、揖保川の清流と緑豊かな自然に恵まれており、また、家原遺跡や御形神社(国指定重要文化財)の史跡など、歴史と伝統のある地域でもある。地場産業として素麺業(揖保乃糸)が盛んである。</p>			

学校名	 ひめじしりついえしましやうがっこう <b>姫路市立家島小学校</b>		校長名	小林 生也
所在地	〒672-0101 兵庫県姫路市家島町真浦 2141 番		編 制	複式1 単式4 特支1
電話番号	079-325-0059		学級数	6
Fax 番号	079-325-2576		職員数	15
E-mail	ieshima-elm@himeji-hyg.ed.jp		児童数	38
学校の区分	へき地学校 1 級			
公開授業	1 校 時	5年 社会 【オンライン配信】 6年 算数	2 校 時	3～6年複式 総合的な学習の時間 【オンライン配信】
研究主題 ～副題～	<b>気づき、対話し、行動しようとする児童の育成</b> <b>～ 海から始まる学びの一步を、児童の主体性につなげて ～</b>			
全へき連研究 課題との関連	2 ふるさとで学び、新しい時代を拓く、開かれた学校・学級経営の創造と推進を図る 3 地域に根ざし、家庭や地域と連携して豊かな心をはぐくむ教育活動の創造と推進を図る 4 児童生徒の分かる喜びや個性の伸長を重視した指導計画の改善・充実を図る 5 学習意欲の向上や個に応じたきめ細かな指導を重視した指導方法の改善・充実を図る 6 課題意識をもって自ら学び、仲間と共に高め合う学習過程の改善・充実を図る			
研究内容	<p>ふるさとの海を学びの出発点にし、社会と積極的に関わり、自ら行動しようとする児童の育成を目指し、家島の海に関する体験的、探究的な活動に取り組む「家島うみの時間」を設定した。ふるさとに対する愛着を深め、誇りに思い、未来に関心を持って行動できる児童の育成を目指す取組を進めている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○家島の海を知る体験活動 海辺の自然観察、海洋アクティビティ体験 魚つかみ体験、調理体験、漁業体験等</li> <li>○家島の海から学ぶ探究活動 4学年が協働して取り組む縦割り総合の実施</li> <li>○家島の海でつながる交流活動 地域内交流…保護者、地域、他校種（幼小中高） 地域外交流…隣接校、市内、県外</li> </ul>			
学校・地域の紹介	<p>○本校は姫路市の沖合 18 km に浮かぶ家島諸島の家島本島に所在する。家島は古くから瀬戸内海航路の要地として栄え、多くの船舶の風待ちや潮待ちに利用されてきた。古くから採石業が盛んで、男鹿島と西島で採掘される良質な岩石は、関西国際空港や神戸空港などの人工島、人工漁礁等の造成工事を始め、阪神・淡路大震災の復興工事にも数多く使用された。また、漁業、海運業も主要な産業である。</p> <p>○児童数の減少が続き、令和3年度からは一部の学年が複式化している。児童は幼少期から年代を超えて関わり合うことが多く、縦割り班活動等を通じた異学年交流も積極的に取り組んでいる。伝統行事の継承に関わることで、世代を超えて関わり合う風土が形成されている。</p>			



学校名 所在地 電話番号 Fax 番号 E-mail 学校の区分	とよおかしりつたんとうちゅうがっこう  <b>豊岡市立但東中学校</b> 〒 668-0322 兵庫県豊岡市但東町三原 108-1 0796-54-1155 0796-54-1156 tantou-jhs@edu.city.toyooka.hyogo.jp 準へき地学校		校長名 編 制 学級数 職員数 生徒数	田中 博樹 単式3 特支1 4 16 78
公開授業	1 校 時 中学3年 総合的な学習の時間 (ふるさと学習)【オンライン配信】 小学6年 総合的な学習の時間 (コミュニケーション) ※資母小と合橋小の6年児童が 但東中へ移動しての合同授業	2 校 時 中学1年 総合的な学習の時間 (コミュニケーション) 小学5年 外国語【オンライン配信】 ※合橋小の5年児童が但東中へ 移動しての合同授業		
研究主題 ～副題～	<b>ふるさとの未来を創る 自分をつくる 但東の子の育成</b> ～ 系統性と一貫性のあるカリキュラムの実践を通して ～			
全へき連研究 課題との関連	2 ふるさとで学び、新しい時代を拓く、開かれた学校・学級経営の創造と推進を図る 4 児童生徒の分かる喜びや個性の伸長を重視した指導計画の改善・充実を図る 6 課題意識をもって自ら学び、仲間と共に高め合う学習過程の改善・充実を図る			
研究内容	但東中学校校区(但東中・合橋小・資母小) 小中一貫教育プラン ○ふるさと教育 ・9年間の系統的なカリキュラムを共通実践し、指導計画の改善・充実を図る。 ・校区内や小小連携教育での発表会でふるさとの良さを積極的に発信する。 ・学びの集大成として、中学校3年生で「ふるさとPR活動」を実施する。 ○英語教育 ・教科担任とALTによる授業を実践し、指導方法の改善を図る。 ・小学校低学年用の英語カリキュラムを実践する。 ○コミュニケーション教育 ・演劇的手法を取り入れた授業により、やり抜く力、自制心、協働性などの非認知能力を育成する。			
学校・地域の紹介	○本校は、兵庫県北部豊岡市の最東に位置し、校区は京都府と境を接している。緑豊かな美しい自然に恵まれた校区に合橋・資母小学校の2校がある。地域に支えられて育った生徒は純朴であり、共に汗することを惜しまない。保護者や地域住民は学校に対して協力的で、教育環境整備や学校教育活動に連携と協働を深めている。 ○生徒たちは純朴で真面目、明るく丁寧な挨拶ができる。また、地域行事への参加率も高く、地域とともに育っている。生徒は保護者や地域に温かく見守られ、のびのびとした学校生活を送っている。授業参観をはじめ、学校行事やPTA行事への参加率は90%を超え、教育への関心の高さを示している。他方、生徒数の減少に伴い、校区42地区のうち15地区で生徒がいない状況である。 ○地域は、大きく3つの地域(合橋・高橋・資母)に分かれており、昨年度までそれぞれに小学校があったが、学校統合により今年度から2小学校となっている。さらに4年後を目途に、本校を含めた小中一貫義務教育学校とする計画が示されている。			

学校名	すもとしりつつししょうがっこう <b>F</b> 洲本市立都志小学校		校長名	足立 武
所在地	〒656-1304 洲本市五色町都志万歳 919 番地		編 制	単式6 特支1
電話番号	0799-33-0031		学級数	7
Fax 番号	0799-33-1310		職員数	18
E-mail	tusionyo6-1@edu.city.sumoto.hyogo.jp		児童数	60
学校の区分	準へき地学校			
公開授業	1 校 時	2年 生活（表現活動） 6年 総合的な学習の時間 【オンライン配信】	2 校 時	3年 国語 ※鳥飼小とのハイブリッド交流授業 4年 国語（表現活動） 【オンライン配信】
研究主題 ～副題～	<b>自ら考え、伝え合い、学び合う児童の育成</b> ～ ふるさと学習とICTを活用した多様な学びを通して ～			
全へき連研究 課題との関連	2 ふるさとで学び、新しい時代を拓く、開かれた学校・学級経営の創造と推進を図る 6 課題意識をもって自ら学び、仲間と共に高め合う学習過程の改善・充実を図る			
研究内容	<p>○ふるさと学習の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「高田屋嘉兵衛学習」を通じた、地域の歴史や伝統文化に興味を持ち受け継ごうとする力、その良さを発信する力の育成</li> <li>・地域教材、人材を生かしたカリキュラムの構築</li> </ul> <p>○自ら学び、伝え合い、発信する学習過程の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「思考のズレ」を生み出す「問い」の設定</li> <li>・系統性を踏まえた伝える力の育成</li> </ul> <p>○ICTツールを活用した遠隔授業の研究</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・WEB会議システムを活用した他校との合同授業による考えの交流</li> </ul>			
学校・地域の紹介	<p>○瀬戸内海の東側に浮かぶ豊かな歴史を持つ国生みの島、淡路島。温暖な気候、山海の幸に恵まれ、かつては朝廷に食材を献上する「御食国（みけつくに）」と呼ばれていた。洲本市は、淡路島の中央部に位置する人口約4万人の市であり、中世以後、淡路地域の政治、経済の中心として発展してきた。</p> <p>○洲本市西部に位置する都志地区は、海と山、田園という自然環境に恵まれ、学校周辺からは瀬戸内海が一望できる。また、江戸時代後期、択捉島への航路を開き、北洋漁場の基を築いた高田屋嘉兵衛の郷里であり、昭和の大作詞家 阿久悠 が育ったところでもある。</p> <p>○清く流れる都志川のほとりに建つ本校は、明治6年創立の長い歴史と伝統を持つ学校である。旧五色町の中心として栄えた都志地区であるが、時代の流れには逆らえず、人口減少が進み、現在の本校児童数は60名で、30年余りの間に1/6に減少している。少人数ながら、児童は、家族や地域の方々に温かく見守られ、明るくのびのびと生活している。また、ふるさと都志の誇り「高田屋嘉兵衛」の生き様を学び、その嘉兵衛の思いや願いを込めた「だんじり唄」の継承は、本校の新しい伝統となりつつある。</p>			

学校名	すもとしりつごしきちゅうがっこう <b>G</b> 洲本市立五色中学校		校長名	毛笠 吉紹
所在地	〒656-1332 洲本市五色町広石北 125		編 制	単式7 特支2
電話番号	0799-35-0316		学級数	9
Fax 番号	0799-35-0317		職員数	21
E-mail	goshiki-jh6-1@edu.city.sumoto.hyogo.jp		生徒数	210
学校の区分	へき地学校 1級			
公開授業	1 校 時	1年 総合的な学習の時間 【オンライン配信】	2 校 時	2年 総合的な学習の時間 【オンライン配信】
研究主題 ～副題～	ふるさとに誇りを持ち、自立して未来を豊かに生きぬく生徒の育成 ～ 地域の偉人、歴史、伝統文化を学び、つながりを大切にする心を育む ～			
全へき連研究 課題との関連	1 家庭や地域と連携して、確かな学びを創る特色ある教育計画の創造と推進を図る 2 ふるさとで学び、新しい時代を拓く、開かれた学校・学級経営の創造と推進を図る 3 地域に根ざし、家庭や地域と連携して豊かな心をはぐくむ教育活動の創造と推進を図る			
研究内容	○学び方やものの考え方を身に付け、問題の解決や探究活動に主体的、創造的、協同的に取り組む態度を育て、自己の生き方を考えることができるようにする。 ○地域社会との関わりを通して社会の一員としての自覚を持たせるとともに、自己を理解し、自己を生かそうとする態度を養う。			
学校・地域の紹介	○昭和44年に町内3中学校が統合発足した五色中学校は、同47年に現在の場所に校舎が完成した。そして平成30年度には創立50周年を迎えた。 ○「希望ヶ丘」と名付けられた校地は町の中央部高台に位置している。校区の多くは中山間にあり、通学距離が5kmを超える生徒の割合も高い。校区西側を通る県道31号線は瀬戸内海に沈む美しい夕日が見られることから、別名「サンセットライン」と呼ばれ、観光客の人気を集めている。また、多くの先人による文化や偉人の功績が教材として多数取り扱われている。兵庫県道徳副読本「心かがやく」には幕末の豪商高田屋嘉兵衛を取り上げた「ウラー！タイショウ！」。「心ときめく」にはMK鋼を発明した三島徳七の「未来をつくる仕事」など。歌謡界において大活躍された作詞家の阿久悠氏も当地の出身である。 ○生徒は、純朴で明るく何事にも前向きに取り組むことができる。生徒の家庭は兼業農家やサラリーマン家庭が大半を占める。行政や住民による活性化対策が進み、医療機関の充実や、企業誘致、そして宅地開発を推進することで人口の増加を図ってきた。しかし、この5年間で生徒数は100名、学級数は3減少し、現在の生徒数は210名である。今後も200名前後で微増減を繰り返す見込みである。			

## 第 72 回 全国へき地教育研究大会 兵庫大会

### 【参集者申込要領】

大会申込みについての情報を、大会申込専用ホームページに掲載いたします。大会参集者は、ホームページから参加の申込みをしていただきますようお願いいたします。

(大会申込専用ホームページ URL: [https://va.apollon.nta.co.jp/72\\_hekichi2023/](https://va.apollon.nta.co.jp/72_hekichi2023/))

### 1. 個人情報の取扱いに関して

お申込みの際にご記入頂いた参加者の個人情報（氏名、住所、電話番号、メールアドレス等）につきましては、参加者との連絡、宿泊・大会など手続きに必要な範囲内で利用・提供いたします。その際、関係機関から参加者へ連絡が入る場合もありますので、あらかじめご了承ください。

QRコード読み取りで  
HPにアクセスできます

### 2. 大会申込方法

- 参集者は、右記の大会申込専用ホームページから、お申込みください。
- オンライン参加者は、全国へき地教育研究連盟のホームページからお申込みください。

申込開始日：2023年6月26日(月)

申込締切日：2023年7月28日(金)



- 大会参加・宿泊・分散会・分科会・大会専用バス・お弁当の申込みについて  
大会申込専用ホームページにアクセスし、お申込みをお願いいたします。※HPからのみ受付いたします。  
(大会申込専用ホームページ URL: [https://va.apollon.nta.co.jp/72\\_hekichi2023/](https://va.apollon.nta.co.jp/72_hekichi2023/))  
※分散会・分科会・宿泊施設は各項目ごとの収容人数に達し次第、お申込みは終了させていただきます。

### ホームページ上での申込みの流れ

- ① 各申込単位(学校)で代表者を決めてください。
- ② 代表の方がHP「はじめての方へ」から「新規利用登録」を行ってください。
- ③ 「新規利用登録」後、「全体会参加」の画面から  
全体会参加、分科会、分散会、専用バス、昼食(お弁当)の登録をお願いします。
- ④ 宿泊予約が必要な方は、画面左側「ホテル予約」からご希望のホテルを選択ください。
- ⑤ すべてのご登録完了後、画面左側「予約確認・変更」から予約確認書を出力頂き、お申込内容の確認をお願いします。

※昨年山形大会でご登録いただいた方も、皆様「新規利用登録」からお進みください。  
昨年のID・PWではログインできません。

- ※宿泊・お弁当・専用バスについて別途詳細案内がございます。……P17以降
- 操作方法でご不明な点がございましたら、大会デスクまでお気軽にご連絡ください。

### 3. 参集者 大会参加費用について

●大会参加費：5,000 円

※大会参加費は大会事務局からの依頼に基づき、株式会社日本旅行 兵庫教育支店が事務手続きを代行させていただきます。

※入金完了後に参加の取消をされても、ご返金はできません。

### 4. お支払方法について

●大会申込専用ホームページ画面左側「お支払い」から、支払方法の選択・請求書発行・入金の確認が可能です。

●支払方法は、銀行振込またはオンラインクレジット決済のいずれかをお選びください。

●支払期日は、8月31日(木)とさせていただきます。

### 5. 領収証の発行について

●銀行振込・オンラインクレジット決済完了後、1～2 営業日後に HP に反映されます。

●HP 反映後、「領収書発行」ボタンから領収書を発行ください。

※個人ごとの領収書、ご希望の金額で領収書を発行することが可能です。

### 6. 申込内容の変更・取消について

●大会申込専用ホームページから申込内容の変更・取消が可能です。

●ご自身で変更・追加・取消のお手続きをお願いいたします。

※お電話でのお取消は、聞き間違いなどの事故防止のため承れませんのでご了承ください。

※ご自身で操作ができるのは 9 月 21 日(木) (大会開始日 21 日前) までです。

それ以降はご登録いただいたメールアドレスから、[kobeed\\_office@nta.co.jp](mailto:kobeed_office@nta.co.jp) へご連絡ください。

### 7. お問い合わせ先

株式会社日本旅行 兵庫教育支店

「第 72 回全国へき地教育研究大会 兵庫大会デスク」

担当者：伊藤 靖司(イトウ ヤスシ)・賀光 未来(カコウ ミク)

〒650-0044

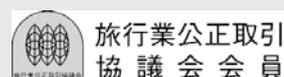
兵庫県神戸市中央区東川崎町 1-3-2(JR 西日本神戸支社 5 階)

TEL:078-371-8660 FAX:078-366-2853

MAIL:kobeed\_office@nta.co.jp

営業日：平日 9:30～17:30(土日祝休み)

支店長：松岡 潤一 総合旅行業務取扱管理者:益岡 佑介



【西日本 23-066】

## 【宿泊施設・お弁当・専用バスのご案内】

大会前日及び当日の宿泊先として宿泊施設、また、ご昼食のお弁当・専用送迎バスをご用意しております。  
ご希望の方は下記の内容をご確認いただき、  
大会申込専用ホームページ(URL:[https://va.apollon.nta.co.jp/72\\_hekichi2023/](https://va.apollon.nta.co.jp/72_hekichi2023/))からお申込みください。  
※大会参加申込と同じ ID・PW でお申込ください。

### 1. 宿泊施設申込（募集型企画旅行契約）

・最少催行人員 1 名様 ・添乗員が同行します ・食事：朝 1 回 昼 0 回 夜 0 回

#### ① 出発日（宿泊日基準）について

2023 年 10 月 11 日(水) または 10 月 12 日 (木)

#### ② ご旅行代金について

旅行代金は、1 泊朝食付（消費税・サービス料を含む）、大人 1 名 1 泊あたりの料金です。  
各施設のご旅行代金（宿泊代金）につきましては、宿泊施設一覧（16 ページ④）をご確認ください。

#### ③ 宿泊施設について

- ・宿泊施設については、宿泊施設一覧（16 ページ④）にてご確認ください。
- ・今大会開催の宿泊場所は、ビジネスホテル・シティホテル(1 泊朝食付)をご用意しております。
- ・食事が不要な場合もご返金は致しかねますので、あらかじめご了承ください。
- ・宿泊施設のご予約は先着順とさせていただきます。各施設お部屋数に限りがございますので、お早めにお申込みください。
- ・宿泊施設での直接のお支払いは承れませんのでご注意ください。

#### ④ 宿泊施設一覧

●姫路地区：10 月 11 日(水)・10 月 12 日(木)

地区	ホテル名	宿泊プラン	部屋タイプ	旅行代金 一人当たり	分科会会場
姫路	ホテル日航姫路	1 泊朝食付	シングル	13,000	C・D (姫路市・宍粟市)
	姫路キャッスルグランヴィリオホテル	1 泊朝食付	シングル	9,000	
	ダイワロイネットホテル姫路	1 泊朝食付	シングル	12,000	
	ホテルクラウンヒルズ姫路	1 泊朝食付	シングル	8,000	
			ツイン※1	7,000	
	ホテルウィングインターナショナル姫路	1 泊朝食付	シングル	8,500	
	コンフォートホテル姫路	1 泊朝食付	シングル	8,000	
	ホテルモンテ姫路	1 泊朝食付	シングル	12,000	
			ツイン※1	10,000	
	姫路駅前ユニバーサルホテル南口	1 泊朝食付	シングル	8,000	
ホテルクレール日笠	1 泊朝食付	シングル	10,000		

●三田・淡路・洲本・豊岡地区：10月12日(木)

地区	ホテル名	宿泊プラン	部屋タイプ	旅行代金 一人当たり	分科会会場
三田	ザ・セレクトンプレミア神戸三田ホテル	1泊朝食付	シングル	10,000	A・B (加東市・三田市)
	ホテルメルクス	1泊朝食付	シングル	11,000	
淡路	アテナ海月(新館)	1泊朝食付	シングル	9,000	F・G (洲本市)
	アテナ海月(旧館)	1泊朝食付	シングル	9,000	
ツイン (1名利用)			9,500		
洲本	シティー海月	1泊朝食付	シングル	9,000	
	ハーバーホテル海月	1泊朝食付	シングル	9,000	
			ツイン (1名利用)	9,000	
豊岡	Oホテル豊岡	1泊朝食付	シングル	7,000	E (豊岡市)
	豊岡スカイホテル	1泊朝食付	シングル	9,000	

※禁煙・喫煙のご希望はリクエストとして承ります。確約はできませんのでご了承ください。

※ご参加分科会コースと、宿泊施設は合致しなくてもかまいませんが、バスの運行がない場合があります。

(バスの運行は19ページのとおりです)

例:参加分科会はE(豊岡)、宿泊施設は姫路地区 など

※1 姫路地区のツインをご希望の方は、希望ホテル名・ツインを希望する旨・相部屋希望の方のお名前をメールにてご連絡ください。別途ご案内いたします。

⑤取消料

- ・お申込み後の変更・取消については、株式会社日本旅行 兵庫教育支店へメールまたはFAXにてご連絡下さい。
- ・トラブル防止のため、電話での変更・取消は一切受付致しません。予めご了承ください。
- ・取消料基準日は当社の営業日・営業時間内にご連絡いただきますようお願い致します。
- ・下記の取消料を申し受けます。但し、弊支店の営業時間内を基準と致します。

取消日区分 (旅行開始日の前日から起算して)	取消料
～4日目にあたる日まで	無料
3日～2日前にあたる日まで	旅行代金の20%
旅行開始日の前日	旅行代金の20%
旅行開始日当日(旅行開始前)	旅行代金の50%
上記期間以降～当日・無連絡の取消および不参加	旅行代金の100%

## 2. 昼食(お弁当)の申込み・・・旅行契約には該当しません。付帯サービスとして承ります。

### ① 昼食(弁当)取扱期間

2023年10月12日(木) ※受渡し場所 姫路市市民会館

### ② 昼食(弁当)代金について

弁当(お茶付) 1,300円(税込) 内容は、名物「あなご飯」が幕ノ内です。

### ③ 取消料について

取消日	取消料
～10月8日(日)17:00まで	無料
10月9日(月)～10月10日(火)17:00まで	お弁当代の30%
～10月11日(水)17:00まで	お弁当代の50%
上記期間以降～当日・無連絡の取消および不参加	お弁当代の100%

## 3. 分科会会場への専用バスの申込み(募集型企画旅行契約)

### ① 旅行代金について

おひとりさま 5,000円

※分科会の費用格差を少なくするために一律とさせていただきます。ご理解の程よろしく申し上げます。

### ② 取消料について

- ・取消料基準日は当社の営業日・営業時間内にご連絡いただきますようお願い致します。
- ・下記の取消料を申し受けます。但し、弊支店の営業時間内を基準と致します。

取消日区分 (旅行開始日の前日から起算して)	取消料
11日目にあたる日まで	無料
10日目にあたる日以降～8日目にあたる日まで	旅行代金の20%
7日目にあたる日以降～2日目にあたる日まで	旅行代金の30%
旅行開始日の前日	旅行代金の40%
旅行開始日当日(旅行開始前)	旅行代金の50%
当日・無連絡の取消および不参加	旅行代金の100%

### ② 分科会会場について

- A 加東市立鴨川小学校
- B 三田市立母子小学校
- C 一宮北学園(宍粟市立一宮北小学校・宍粟市立一宮北中学校)
- D 姫路市立家島小学校
- E 豊岡市立但東中学校
- F 洲本市立都志小学校
- G 洲本市立五色中学校

③バス運行コース一覧

分科会	日付	バス運行コース
A	10/12	姫路市市民会館前 ⇒⇒ 三田市内(各宿泊ホテル玄関前) 15:45 発 17:30 頃着
	10/13	三田市内(各宿泊ホテル玄関前) ⇒⇒ 鴨川小学校 ⇒⇒ JR 新神戸駅 7:30 発 8:20/12:30 14:00 頃着
B	10/12	姫路市市民会館前 ⇒⇒ 三田市内(各宿泊ホテル玄関前) 15:45 発 17:30 頃着
	10/13	三田市内(各宿泊ホテル玄関前) ⇒⇒ 母子小学校 ⇒⇒ JR 新神戸駅 7:45 発 8:20/12:30 13:40 頃着
C	10/13	JR 姫路駅南口 ⇒⇒ 一宮北学園 ⇒⇒ JR 姫路駅南口 7:00 発 8:20/12:30 14:10 頃着
D	10/13	JR 姫路駅南口 ⇒ 姫路港 ～～ 家島小学校 ～～ 姫路港 ⇒ JR 姫路駅南口 7:30 発 7:50 頃 13:20 頃 13:40 頃着
E	10/12	姫路市市民会館前 ⇒⇒ 豊岡市内(各宿泊ホテル玄関前) 15:45 発 17:30 頃着
	10/13	豊岡市内(各宿泊ホテル玄関前) ⇒⇒ 但東中学校 ⇒⇒ JR 福知山駅南口 7:30 発 8:20/12:30 13:20 頃着
F ・ G	10/12	姫路市市民会館前 ⇒⇒ 洲本市・淡路市内(各宿泊ホテル玄関前) 15:45 発 17:30 頃着
	10/13	洲本・淡路⇒ 五色中学校 ⇒ 都志小学校 ⇒ 五色中学校 ⇒JR 新神戸駅 7:30 発 8:00/8:05 8:20/12:30 12:40/12:45 14:00 頃着 (各ホテル玄関前)

【記号説明】 ⇒⇒…バス / ～～…船

※貸切バス会社：神姫バスまたは氷上観光

※添乗員：あり ※食事：朝0 昼0 夜0

※乗降場所等の詳しいご案内は、お申込み頂いた方(代表者)へ1か月前を目途にメールでお送りさせていただきます。

## ご旅行条件(要約) 【国内旅行の場合】

【このパンフレットは旅行業法第12条の4に定める取引条件の説明書面及び同法12条の5に定める契約書面の一部となります。】  
 詳しい旅行条件を説明した書面をお渡ししますので事前にご確認の上、お申込み下さい。  
 尚、「国内募集型企画旅行条件書」は当社ホームページ <https://www.nta.co.jp> からご覧いただけます。

この旅行は、㈱日本旅行●●支店(以下「当社」といいます)が企画・実施する旅行であり、この旅行に参加されるお客様は当社と募集型企画旅行契約を締結していただくことになります。

### 1. お申込み方法と契約の成立

(1) 当社所定の申込書に必要事項をご記入の上、お一人様につき下記の申込金又は旅行代金の全額を添えてお申込み下さい。お申込金は、旅行代金、取消料、または運約料の一部または全部として取り扱います。

旅行代金	申込金(おひとり)
10万円以上	旅行代金の20%以上
5万円以上10万円未満	20,000円以上
2万円以上5万円未満	10,000円以上
2万円未満	5,000円以上

(2) 当社は、電話・郵便・ファクシミリ・インターネットその他の通信手段による旅行契約の予約の申し込みを受け付けます。この場合予約の時点では契約は成立しておらず、当社が予約の承諾の旨を通知した日の翌日から起算して3日以内に、当社に申込書の提出と申込金の支払いを行っていただきます。この期間内に申込金の支払いがなされないときは、申し込みはなかったものとして取り扱います。

(3) 団体、グループ(家族)の代表者を契約責任者として契約の締結及び解除に関する取引を行います。

(4) 旅行参加に特別な配慮を必要とする場合には旅行のお申し込み時にお申し出下さい。当社は可能な範囲でこれに応じます。

(5) 旅行代金は旅行出発日の前日から起算してさかのぼって14日前までにお支払いいただきます。

### 2. 旅行中止の場合

ご参加のお客様が当パンフレットに明示した最少催行人員に満たない場合、当社は旅行の催行を中止する場合があります。この場合、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって13日に当たる日より前に連絡させていただきます。お預かりしている旅行代金の全額をお返しします。

### 3. 旅行代金に含まれるもの及び含まれないもの

(1) パンフレットに記載された日程に明示された交通費、宿泊費、食事代、入場料、消費税等の諸税及び、添乗員同行費用が含まれます。

(2) 旅行日程に記載のない交通費、空港施設利用料等の諸費用及び個人的性質の諸費用は含まれません。

『国内旅行傷害保険加入のすすめ』  
 安心してご旅行いただくため、お客様ご自身で保険をおかけになることをおすすめいたします。

### 4. 取消料

お客様は、次の取消料をお支払いいただくことにより旅行契約を解除することができます。なお、取消料とは、お客様が当社の営業日、営業時間内に解除する旨をお申し出いただいた日とします。

《宿泊プラン》

取消日区分	取消料
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって	4日に当たる日まで 無料 3日～2日に当たる日まで 旅行代金の20%
旅行開始日の前日	旅行代金の20%
旅行開始日当日	旅行代金の50%
旅行開始後又は無連絡不参加の場合	旅行代金の100%

《バスプラン》

取消日区分	取消料
旅行開始日の前日	11日に当たる日まで 無料
旅行開始日当日(旅行開始前)	10日に当たる日まで 旅行代金の20% 8日に当たる日まで 旅行代金の30% 7日に当たる日まで 旅行代金の40% 2日に当たる日まで 旅行代金の50%
旅行開始後又は無連絡不参加の場合	旅行代金の100%

(1) お客様のご都合で出発日、コース、宿泊ホテル、人員等を変更される場合にも、旅行代金全額に対して上記の取消料が適用されます。

### 5. 当社の免責事項

お客様が次に掲げられるような事由により損害を被られても、当社は責任を負いかねます。ただし、当社又は、当社の手配代行者の故意又は、過失が証明されたときはこの限りではありません。

①天災地変、戦乱、暴動又はこれらのために生ずる旅行日程の変更もしくは旅行の中止②運送・宿泊機関等の事故もしくは火災により発生する損害③運送・宿泊機関等のサービス提供の中止又はこれらのために生ずる旅行日程の変更もしくは旅行の中止④官公署の命令によって生ずる旅行日程の変更、旅行の中止⑤自由行動中の事故⑥食中毒⑦盗難⑧運送機関の遅延、不通、スケジュール変更、経路変更など、又は、これらによって生ずる旅行日程の変更もしくは目的滞滞在時間の短縮

### 6. 特別補償

お客様が募集型企画旅行参加中に急激かつ偶然な外来の事故により生命・身体または手荷物に被られた一定の損害について、旅行業約款の特別補償規程により、死亡補償金、入院見舞金、通院見舞金、携行品にかかる損害補償金を支払います。

### 7. 旅程管理

この旅行では約款に定める旅程管理は行いません。旅行サービスの提供を受けるために必要なクーポン券類をお渡しいたしますので、サービスの提供を受ける手続きはお客様自身で行っていただきます。

### 8. 個人情報の取扱い

(1) ア当社及び下記「販売店」欄記載の委託旅行者(以下「販売店」といいます。「当社」及び「販売店」を指して当社といたします。当社にはご提供いただいた個人情報について、①お客様との連絡のため、②旅行に関して運送・宿泊機関等のサービス手配、提供のため、③旅行に関する諸手続のため、④旅行の安全管理のため、⑤当社の旅行契約上の責任において事故時の費用等を担保する保険手続のため、⑥当社及び当社と提携する企業の商品やサービス、キャンペーン情報の提供、旅行に関する情報提供のため、⑦旅行参加後のご意見やご感想のお願いのため、⑧アンケートのお願いのため、⑨特典サービス提供のため、⑩統計資料作成のため、に利用させていただきます。

イ当社は取得した購買履歴やWEBでの閲覧履歴等の情報を分析して、当社及び当社と提携する企業の商品やサービス、キャンペーン情報のご案内及び広告の表示のために利用させていただきます。

(2) 上記1.アの②③④の目的を達成するため、お客様の氏名、住所、電話番号、クレジットカード情報、搭乗便名等を輸送・宿泊機関、土産物店、当該クレジットカード会社等に書類または電子データにより、提供することがあります。なお、土産物店への個人情報の提供の停止をご希望される場合は、当該するパンフレットに記載する旅行申込窓口宛にご出発の10日前までにお申し出下さい。(注:10日前が土・日・祝の場合はその前日までにお申し出下さい)

(3) 当社及び当社グループ各社はお客様からご提供いただいた個人情報のうち、氏名、住所、電話番号、メールアドレス等の連絡先を、各社の営業案内、キャンペーン等のご案内のために、共同して利用させていただきます。共同利用する個人情報は、当社個人情報保護管理責任者が責任を持って管理します。なお当社グループ会社の名称は当社のホームページ(<https://www.nta.co.jp>)のプライバシーポリシーをご参照下さい。

(4) 当社は個人情報の取扱いを委託することがあります。

(5) お客様は、当社の保有する個人データに対して開示、訂正、削除、利用停止等の請求を行うことができます。問い合わせ窓口は訂正のみ販売店、それ以外はお客様相談室となります。

(6) 一部の任意記入項目にご記入いただけない場合、未記入の項目に関連するサービスについては、適切に提供できないことがあります。

個人情報保護管理者(お客様相談室長) 問い合わせ先窓口: 本社お客様相談室

電話:03-6895-7883 FAX:03-6895-7833

E-Mail:sodan\_shitsu@nta.co.jp

営業時間: 平日 09:45~17:45(土・日・祝・年末年始休業)

### 9. 旅行条件の基準

このパンフレットに記載の旅行日程等の旅行条件は、2023年4月1日現在を基準としています。

### 《特別な配慮が必要なお客様へ》

お客様の状況によっては、当初の手配内容に含まれていない特別な配慮、措置が必要になる可能性があります。特別な配慮措置が必要となる可能性がある方は、ご相談させていただきますので、担当者へ必ずお申し出ください。

### 《新型コロナウイルス感染防止対策》

- ①ご旅行中は各施設等での検温や手指消毒にご協力お願い致します。
- ②マスクの着用にもご協力お願い致します。
- ③国土交通省による新しい旅のエチケットをご一読いただけますようお願い致します。

### 【旅行企画・実施】

観光庁長官登録旅行業第2号 一般社団法人日本旅行業協会正会員

## 株式会社日本旅行 兵庫教育支店

「第72回全国へき地教育研究大会 兵庫大会デスク」

担当者:伊藤 靖司(イトウ ヤスシ)・賀光 未来(カコウ ミク)

〒650-0044

兵庫県神戸市中央区東川崎町1-3-2(JR西日本神戸支社5階)

TEL:078-371-8660 FAX:078-366-2853

MAIL:kobeed\_office@nta.co.jp

営業日:平日 9:30~17:30(土日祝休み)

支店長:松岡 潤一 総合旅行業務取扱管理者:益岡 佑介

総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う支店での取引に関する責任者です。

この旅行の契約に際し、ご不明な点がございましたら、ご遠慮なく上記の総合旅行業務取扱管理者にお問合せください



ボンド保証会員  
日本旅行業協会正会員



旅行業公正取引  
協議会会員

【西日本 23-066】

# 姫路市市民会館周辺案内図



姫路城

姫路市市民会館

ホテルクレール日笠

ホテルウィング  
インターナショナル姫路

ダイワロイネットホテル姫路

コンフォートホテル姫路

姫路駅前  
ユニバーサルホテル南口

JR姫路駅

ホテルモントレ姫路

ホテル日航姫路

姫路キャッスル  
グランヴィリオホテル

ホテルクラウンヒルズ姫路

# ひょうご五国



但馬 城崎温泉



丹波 黒井城



阪神(摂津) 六甲山と神戸港



播磨 姫路城



淡路 鳴門の渦潮

## 第72回全国へき地教育研究大会兵庫大会実行委員会

実行委員長 丹波篠山市立西紀北小学校 校長 堀 香織  
〒669-2702 兵庫県丹波篠山市本郷123 TEL 079-592-0007 FAX 079-592-0409  
E-mail el-nishikikita@school.sasayama.jp 全へき連HP <http://www.zenhekiren.net/>